# ひらつか 議会だより

Hiratsuka City

令和８年(2026年)11月６日
発行　平塚市議会

第243号

編集　議会報編集委員会
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町９番１号
電話 0463-23-1111(市役所代表) 21-8791(議会局直通)
FAX 0463-24-4151
URL https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/gikai/


## 令和8年9月 市議会定例会

# 令和7年度の決算を認定

平塚市議会は、令和８年８月25日から９月29日まで、36日間の会期で９月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、条例の一部改正や人事案件など41案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。

また、令和７年度決算の認定に関する議案について、予算決算常任委員会各分科会で審査し、全て認定すべきもの、可決すべきものと決定しました。

※議案と審議の結果は８面に掲載しています。



「ローレンス市姉妹都市提携35周年記念（カンザス大学自然史博物館）」
（撮影日　令和８年10月14日）

今定例会では定例会初日に、物価高騰の影響を受けている市内事業者を支えるため、民間保育所及び私立幼稚園などの光熱水費の助成のほか、農業者や中小企業などの経営を支援するための一般会計補正予算が計上されました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

このほか、国県支出金の活用や、当初予算で措置できなかった経費、不足が見込まれる経費などが計上されました。

主なものとして、総務費では、Ｊリーグの秋春制への移行に伴い、シティプロモーションを強化するための経費が計上されました。また、令和８年５月から運用が開始された新たな防災気象情報に対応するため、Ｊアラート機器の更新経費が計上されました。

衛生費では、平塚市聖苑の予約枠を拡大し、冬季の火葬需要に対応するための経費などが計上されました。

労働費では、企業版ふるさと納税を活用し、企業の合同就職面接会の経費が財源充当補正されました。

農林水産業費では、就農初期段階の認定新規就農者を支援するための経費が措置されました。

商工費では、知的対流推進のための指定寄附金を活用して、海の肥料施肥プロジェクトを支援するための経費が計上されたほか、財源充当補正がされました。

土木費では、総合公園を含めた都市公園内の樹木の点検などを行うための経費が計上されました。

消防費では、心肺停止の傷病者に質の高い胸骨圧迫を行うため、自動胸骨圧迫器を救急隊に配備するための経費が計上されました。

教育費では、小・中学校の適正な規模及び配置の推進による教育環境の充実について審議するため、「平塚市未来の礎を築く学校づくり推進委員会」を組織し、会議を開催するために必要な経費が計上されました。

今定例会の最終日には、衆議院議員として42年余にわたり活躍し、本市体育協会会長を長年務めるなど、地方自治の伸展に尽力された、故河野洋平氏の功績と栄誉をたたえ、名誉市民の称号贈呈が提案され、全員異議なく可決しました。

### ◆人事案件に同意

任期満了を迎える教育委員会委員の任命と、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案が提出され、全員異議なく同意しました。

［教育委員会委員］
○阿部満佐子氏（幸町）
［公平委員会委員］
○出口裕明氏（藤沢市）
［固定資産評価審査委員会委員］
○浜田和徳氏（横浜市）

### 一般会計補正予算の一部を紹介

**●災害情報伝達事業**
新たな防災気象情報への対応に伴い、Ｊアラート機器の更新を行うための経費……1407万円

**●公立保育所等運営事業**
大神保育園の調理器具を更新するための経費…… 274万円

**●常備消防事業**
心肺停止の傷病者に対するより質の高い胸骨圧迫の実施に向け、自動胸骨圧迫器を購入するための経費……3554万円

**●中学校運営事業**
熱中症による労働災害等の防止を図ることを目的に、各中学校の校務作業室に空調設備を設置するための経費…2055万円

### 主な内容

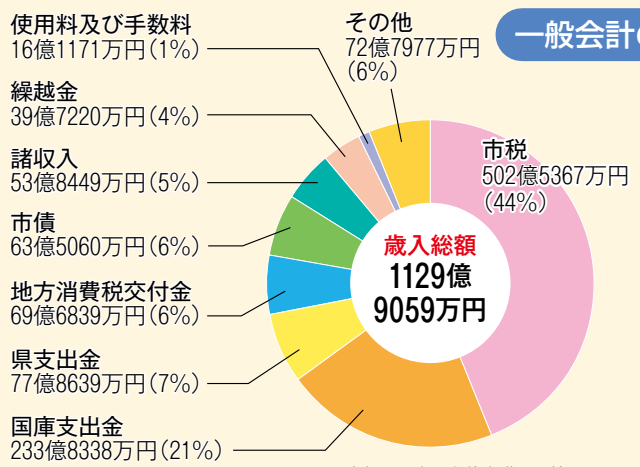

総括質問 ―― 2～7面
清風クラブ …… 2・3
　数田俊樹　諸伏清児　須藤量久
公明ひらつか …… 4
　五十嵐豊　上野仁志　秋澤雅久
湘南フォーラム絆 …… 5
　府川正明　山原栄一　臼井照人
しらさぎ・無所属クラブ …… 6
　江口ともこ　はた文昭
日本共産党平塚市議会議員団 …… 7
　髙山和義
無所属 …… 7
　佐藤由美子
分科会の審査概要 ―― 3･7面
常任委員会の審査概要 ―― 6面
審議の結果 ―― 8面

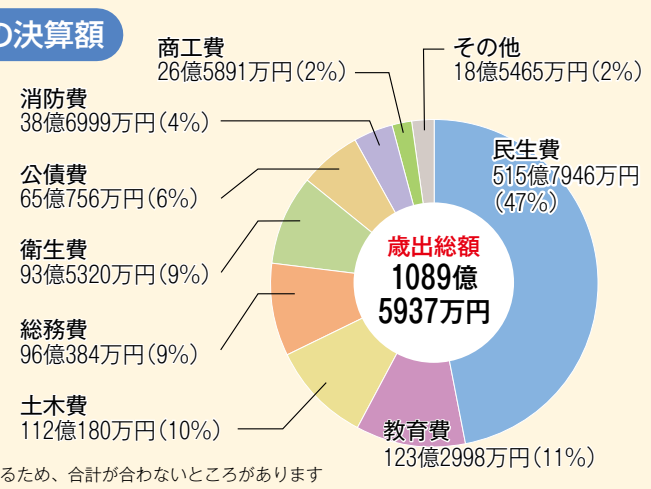

## 令和７年度決算

〈〈質疑内容は3面に掲載〉〉

９月定例会に提出された令和７年度の決算の認定に関する議案について、付託された予算決算常任委員会各分科会の審査結果を受け、各会計決算とも認定しました。

### 一般会計の決算額




※金額は、表示単位未満で四捨五入しているため、合計が合わないところがあります

# 総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」としています。
今定例会では、13人の議員が総括質問を行いました。
質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。
★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

## 清風クラブ

### 平塚市民病院の経営改善について



数田　俊樹　議員

**問**　平塚市民病院は、令和４年度末に約57億円あった現金預金が、７年度末には約18億７千万円まで減少した。経営収支状況について伺う。

**病院事業管理者**　７年度は診療単価が増加し、過去最高の医業収益となったが、人件費や物価高騰により、約６億６千万円の純損失となった。

**問**　安定した病院経営を継続するために、最低限確保すべき現金預金残高を伺う。

**病院事業管理者**　最低限必要な現金預金残高は、18億円程度と考えている。

**問**　平塚市民病院経営強化プランで設定されているＫＰＩ（重要業績評価指標）については、一定の効果や成果が出ているが、経営改善にはつながっていない。ＫＰＩと経営収支をどのように分析しているか伺う。

**市民病院事務局長**　想定を上回る人件費や物価高騰により、費用面が計画時よりも上昇し、ＫＰＩを上回っても営業収支が悪化している。ＫＰＩの見直しは実施しないが、単年度予算に反映させ、収支改善に努めていきたい。

**問**　経営強化プランの最重点指標である新入院患者数は、７年度の目標を３３０人下回り、前年度からも１６０人減少した。このことについて、原因を分析したのか伺う。

**市民病院事務局長**　短期間の入院は、日帰り手術に移行しており、これまで入院を要した白内障の手術などは、７年度から外来に移行している。このほか、医師の増減や救急搬送件数の減少が生じており、多角的に分析している。

**問**　病床利用率の向上について伺う。

**市民病院事務局長**　現在の利用率は低いと認識している。黒字経営にするためには、病床の高回転と高稼働、診療実績による高単価が求められており、患者の退院後、すぐに新しい入院患者を受け入れられるよう強化したい。

**問**　８年度、９年度の病床利用率の目標値設定について伺う。

**市民病院事務局長**　現在の経営強化プランは９年度までの設定になっており、病床利用率の設定はないが、新年度予算では設定をし、次期計画の策定でも検討していく考えである。

**問**　労働生産性向上をＫＰＩに導入すべきと考えるが、見解を伺う。

**市民病院事務局長**　今後はＤＸの導入も含め、次期計画に取り入れ、職員の生活の質も向上するよう、進めていきたい。

**問**　９年度の目標である経常収支比率１００％の達成に向け、新入院患者数、病床利用率、診療単価、費用抑制を数値化した経営改善ロードマップを作成すべきと考えるが、見解を伺う。

**病院事業管理者**　給与や材料費などの支出の上昇は、診療報酬で賄える範囲を超えている。適切な医療を提供し、経営改善を図っていきたい。

**問**　赤字を補填し続けることが、市民病院を守ることではない。必要な医療を維持し、提供できる経営体質を構築することについて、見解を伺う。

**企画政策部長**　市民病院は市民の生命を守る重要な役割を担っている。今後も連携を密にし、必要に応じて支援していく。

**▼そのほかの質問**　健全な財政運営　防災減災対策の強化　平塚駅周辺地区のまちづくり　平塚市美術館大規模改修工事

### 暮らしと私



諸伏　清児　議員

#### 自転車のまちづくり

**問**　令和８年４月に一部改正された道路交通法により、自転車の交通違反に交通反則通告制度（青切符制度）が導入された。本市の自転車に対する一方通行規制解除の状況を伺う。

**まちづくり政策部長**　神奈川県警察では、特別な理由がある場合を除き原則として、規制対象の車両から自転車を除く方針が公表されている。本市の状況を平塚警察署に確認したところ、「平塚駅周辺から順次、規制対象からの除外を進めていく。」とのことであった。

**問**　自転車の利用ルールやマナーの啓発に取り組み、交通安全意識の向上に努めることは必要と考えるが、本市の取り組みと現状の課題について伺う。

**まちづくり政策部長**　本市の自転車による交通事故件数は着実に減少しているが、15歳から19歳の年齢層のほか、65歳以上の高齢者による交通事故が多いことが課題である。今後も、ルールの遵守やマナー向上のため、さまざまな機会を生かし、継続して啓発活動に努めていく。

#### ごみの取り組み

**問**　可燃ごみ戸別収集の効果と課題を伺う。

**環境部長**　本市は社会実験を経て、令和３年度から一部の地区において戸別収集を実施し、９年度までに市内全域に拡大する計画である。戸別収集への移行直後は、収集時間が安定するまでに一定期間を要することなどの課題があるが、本市の可燃ごみの収集量は、戸別収集を開始する前と比べて減少しており、効果が出ているものと考えている。

**問**　不分別ごみが集積所に残された際の対応を伺う。

**環境部長**　分別されていないごみは、原則として収集はせず、収集できない理由を記載した啓発シールを貼り、排出者に適正な分別を促している。その後も一定期間残されている場合には、収集業務課が状況を確認し、排出物の調査を行っている。今後も、啓発や調査、排出者への指導を組み合わせ、適正排出の促進に努めていく。



不分別ごみ

**問**　本市の自治会への加入率は62・2％と低下しているが、ごみステーションは全市民が利用している。現状、ごみステーションの管理や清掃は、自治会の役員が担っており、来年度には市全域で戸別収集が実施されるが、資源や不燃ごみの集積所の管理は次の課題と考える。有償ボランティアなどの活用も含め、市は政策的な課題として取り組んでいくべきだが、見解を伺う。

**環境部長**　ごみステーションの維持管理は、自治会・町内会役員の尽力により支えられている。有償ボランティアの活用についても、最終的には地域が役割を担うことには変わらず、担い手の確保が大きな課題と考えている。市としても知り得た情報は地域に伝え、住民の声を聞きながら、知恵を絞っていきたい。

**▼このほかの質問**　令和９年度農林施策など　消防救急の取り組み　マンホールの活用　自治会の取り組みについて

## ●委員会の活動● 行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。６月定例会及び９月定例会で承認を得た次の委員会が、閉会中に行政視察を行いました。

**議会運営常任委員会（10月21日～10月22日）**
- ●兵庫県芦屋市…議会改革の取組について
- ●大阪府堺市…議会改革の取組について

**総務経済常任委員会（８月６日～８月７日）**
- ●三重県四日市市…ふるさと応援寄附金について
- ●広島県福山市…ばらのまち福山について

**環境厚生常任委員会（７月22日～７月23日）**
- ●新潟県見附市…スマートウエルネスみつけについて
- ●長野県佐久市…地域医療体制について

**教育民生常任委員会（８月５日～８月６日）**
- ●福島県二本松市…二本松市小中一貫教育
- ●宮城県白石市…英語特区の推進と英語教育の充実について

**都市建設常任委員会（７月30日～７月31日）**
- ●三重県志摩市…最先端救助支援システム「３ｒｄ－ＥＹＥ」の取組について
- ●三重県桑名市…ＭａａＳ推進の取組について

※詳しい視察内容を記載した報告書は、市庁舎８階の議会図書室や５階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

**市議会ホームページ**

市議会に関する情報は、市議会ホームページからご覧になれます。



## 「未来の礎を築く　教育のまち　平塚」

須藤　量久　議員

### 小・中一貫教育

**問**　「平塚市未来の礎を築く学校づくり推進委員会」での検討内容を伺う。

**教育長**　「平塚市立小学校及び中学校適正規模等基本方針」を踏まえ、検討対象校や優先検討校、適正規模・適正配置に向けた、具体的な取り組みについて検討する。

**問**　現在及び今後の児童・生徒数の減少を見据え、さまざまなメリットを持つ小・中一貫教育の更なる推進や、小・中一貫校の設置についても検討すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**教育長**　小・中一貫教育の推進や小・中一貫校の設置は、子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるための選択肢の一つであり、今後、附属機関の中で議論していく。

### 英語教育

**問**　授業以外の場で英語に触れる機会を増やすことが重要だが、実践的なコミュニケーション能力の育成に向けた、新たな取り組みや場の設定を伺う。

**教育長**　実践的な英語力の育成には、英語で対話する体験が重要であると考え、ＡＥＴと積極的に英語で話すことができるイングリッシュデイやイングリッシュイベントを実施している。また、新たな取り組みとして、休み時間や給食時間など、授業以外での交流について、ＡＥＴの効果的な活用を検討していく。

**問**　早くから英語の発音や、リズムに慣れ親しむことも重要である。英語教育における幼・保・小・中の連携は必要と考えるが、見解を伺う。

**教育長**　ＡＥＴを公立幼稚園やこども園、小学校１・２年生へも計画的に派遣し、早期から英語に親しむ機会を設けている。今後も幼児や児童・生徒の英語に対する興味や関心を高めていきたい。

### ふるさと教育

**問**　生まれ育ったふるさとへの誇りと愛着を育むことは、とても大切である。シビックプライドが高いほど、地域活動やボランティアなどの行動につながりやすい。更なるふるさと教育の推進を図るべきと考えるが、見解を伺う。

**教育長**　地域とともにある学校づくりを目指し、地域の人や自然と触れ合う中で、一人一人が思いやりのある、心豊かな人として生きていく力を身につけるよう取り組んでいる。体験活動を通した触れ合い教育や、総合的な学習の時間は、多くの地域の協力で成り立っており、これからもふるさとへの誇りや、愛着が育まれるよう、学校の取り組みを支援していく。

### 食農教育

**問**　平成20年度以降、ＪＡ湘南農業協同組合から補助教材「農業とわたしたちのくらし」の寄付が続けられているが、活用状況について伺う。

**教育長**　本教材を活用することで、教科書に掲載されている内容を、本市の具体的な事例と比較検討することができ、学習内容をより自分たちの生活に直結する身近な課題として捉え、地元の農業への理解を深めることにつながっている。ＪＡも含め、地元農家と連携した取り組みの好事例は、食教育推進担当者会にて情報共有し、食農教育の推進に取り組んでいく。

**▼このほかの質問**　外出支援による交流の促進　平塚の魅力発信

## １面掲載写真を募集しています

平塚市内に在住又は在勤･在学の方を対象に、市内を撮影した四季折々の風景など、本市の魅力あふれる写真を募集しています。

今回は、第２４４号（令和９年２月５日発行予定）に掲載する写真を募集します。

詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧いただくか、議会局までお問い合わせください。

（議会局　☎21-8791）

## 清風クラブ　所属議員



佐藤 貴子 議長



野崎 審也 議員



坂間 正昭 議員



黒部 栄三 議員



片倉 章博 議員

# 予算決算常任委員会各分科会（決算）の審査概要

令和７年度決算の認定に関する議案について、９月17日から18日にかけて予算決算常任委員会の各分科会で審査し、議案４案件は全て認定すべきものと決定しました。主な質疑を紹介します。

## 総務経済

**○認第１号　決算の認定について〔令和7年度平塚市一般会計・特別会計決算〕**

**問**　防災対策費の災害対策本部対応力強化事業について、モバイル端末の活用による災害対策の強化として、建物被害の認定調査を効率化とあるが、令和７年度のタブレット端末の導入状況と台数を伺う。

**答**　災害発生時の建物被害の認定調査において、タブレット端末を用いた現地調査を行うことを想定しており、端末の賃貸借契約を締結した。これまで使用してきた13台に新たに２台を追加した。

**問**　農業振興費の担い手総合対策事業について、実証実験の内容及び委託費の金額を伺う。

**答**　実証実験はライスセンターが管理する４か所の圃場で実施し、畦畔（けいはん）を除去して田んぼを統合し、農地の区画拡大を図った。本実験では、耕うんから刈り取りまでを行った。委託費は60万７千円である。

## 都市建設

**○認第１号　決算の認定について〔令和7年度平塚市一般会計・特別会計決算〕**

**問**　橋りょう維持費の橋りょう長寿命化修繕事業について、平塚大橋の長寿命化修繕の内容と、工事の進捗率について伺う。

**答**　平塚市橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋げたの一部の塗装の劣化した塗膜を除去し、新たに塗り直す工事を行っている。平塚大橋は橋長が長く、複数年に渡る工事となるため、現在の進捗率は約40％である。

**問**　河川総務費の湘南ひらつかビーチパーク利用推進事業について、イベント開催時以外でも、多くの市民にビーチパークを利用してもらうための工夫を伺う。

**答**　休日など来園者が多い時は救命士を配置し、安心・安全につながる取り組みを行っている。また、ひらつかシーテラスがオープンし、ビーチパークまでの園路を整備したことにより、海岸エリアの回遊性を高めることができた。

## 教育民生

**○認第１号　決算の認定について〔令和7年度平塚市一般会計・特別会計決算〕**

**問**　教育指導費の日本語指導協力者派遣事業について、令和７年度の日本語指導協力者の配置人数と対応言語数、また未対応言語の課題解決への取り組みを伺う。

**答**　16人の指導協力者を配置し、９言語に対応した。指導協力者の確保が困難だったスリランカやネパールなどの５言語は、日本語で直接教える手法や英語による指導のほか、翻訳機やタブレット端末を活用することで、円滑な学校生活を送れるよう支援した。

**問**　図書館費の地区図書館管理運営事業について、ラスカ平塚内の「ひらつか　駅の図書室」の年間の入館者数と貸し出し者数、及び施設賃料を伺う。

**答**　利用状況についてだが、年間入館者数は12万５８０１人、そのうち貸し出し利用者が５万５２３１人だった。施設の年間賃料は７５２万４千円であった。

## 環境厚生

**○認第１号　決算の認定について〔令和7年度平塚市一般会計・特別会計決算〕**

**問**　児童福祉施設費の公立保育所等運営事業について、ＩＣＴの活用を図ったとあるが内容を伺う。

**答**　登降園管理に使用しているアプリに、年間保育計画などの書式を電子化して格納することで、保護者に共有することが出来た。

**問**　予防費の母子保健事業について、産後パパ育休取得応援交付金額が増えたが、見解を伺う。

**答**　男性の育児休暇取得の促進につながったと捉えている。

**○認第２号　決算の認定について〔令和７年度平塚市病院事業決算〕**

**問**　市民病院講座の開催回数と参加者数、内容を伺う。

**答**　５回開催し、合計で３７６人が参加した。内容は、内視鏡手術や手術支援ロボットｈｉｎｏｔｏｒｉを使った手術の説明などを行い、参加者の広い理解を得ることができた。

# 公明ひらつか



## 幸せに暮らせる、活気・健幸・安心なまちづくり

五十嵐　豊　議員

### 千葉豪雨被害から

**問**　本市の重点対策地区の取り組み内容と、選定方法、進め方を伺う。

**防災・危機管理監**　平塚市総合浸水対策第３次実施計画では、河川水位などの影響を受けない対策として、雨水調整施設の整備や、河川水位の急激な上昇などに対応するためのゲートの改修や整備、雨水の排水能力を向上するための管路の整備を位置付け、取り組みを進めている。選定方法は、浸水リスクを明確にするため、被害状況や周辺への影響などを点数化して優先順位付けを行った。進め方だが、ゲートの改修や整備は、国や県など関係機関との調整を図り早期に取り組むこと、雨水調整施設の整備は、大規模な取り組みであり、整備までに時間を要するため、優先順位をつけて行うこととしている。

**問**　市管理のアンダーパスの数と排水ポンプの設置状況及び、点検状況を伺う。

**防災・危機管理監**　歩行者専用道路を含め11か所のアンダーパスを管理している。全てのアンダーパスには排水ポンプが設置されており、２か月に１回稼働状況の点検を実施している。

**▼このほかの質問**　健康経営の市の認識と取り組み

### 物価高騰対策

**問**　中小事業者支援制度の利用状況を伺う。

**産業振興部長**　本市は正規雇用促進補助金や賃上げ応援奨励金を、今年度も継続実施している。６月からは新たに、価格交渉アドバイザー派遣事業を開始し、物価高騰対策事業を強化している。中小事業者向け支援制度の利用状況は、賃上げ応援奨励金が令和７年８月末現在で16件、８年８月末現在では17件である。ほかの支援制度の利用状況は、昨年と同程度である。

**問**　スターライト事業について、今後の検討を伺う。

**産業振興部長**　利便性や効率性などの観点から、民間キャッシュレスなどの活用を検討する。

### 平塚市都市マスタープラン

**問**　次期平塚市都市マスタープランの将来都市像や平塚駅周辺地区将来構想、立地適正化計画との整合、ウォーカブルなまちづくり、コンパクト・プラス・ネットワークの形成、防災・減災の視点をどう位置付け、反映するのか伺う。

**市長**　次期平塚市都市マスタープランは、２核１地域の取り組みを継承し、北の核であるツインシティ大神地区や、西部地域の真田・北金目地区で着実に進展した市街地整備の成果、更に、平塚駅周辺地区将来構想も踏まえ、南の核である平塚駅周辺の活性化へと導き、各拠点が連携した持続的発展を図るものにしたいと考えている。併せて、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方を示す平塚市立地適正化計画の方針と密接に連携させる。また、頻発・激甚化する自然災害に対し、迅速な復旧や復興に備えた復興事前準備を取り入れ、社会環境の変化などの新たな課題に対応する。市制施行１００周年を迎える本市の次の１００年の礎となる計画として、策定していきたい。

**問**　市民、関係団体との共創による計画づくりについて、見解を伺う。

**市長**　市民や企業、専門家、行政など多様な主体の強みを生かし、地域課題の解決を一緒に検討することが重要と考える。



## 稼ぐ行財政改革で高齢者に寄り添う支援

上野　仁志　議員

### 稼ぐ力で行財政改革

**問**　本市の行財政運営の成果と課題を伺う。

**企画政策部長**　本社機能の誘致や基盤整備による地域経済活性化の好循環により市税収入が５００億円を超えた。今後は不交付団体への移行に伴う補助率引き下げなどの課題に対応し、引き続き安定的な財源の維持・確保に努めていく。

**問**　国や県の補助金などをこれまで以上に確保すべきと考えるが、見解を伺う。

**企画政策部長**　不交付団体となったが、財源に余裕があるわけではない。不確実な経済情勢の中、補助金などを確実に獲得できるよう、職員にも説明し、意識を共有していく。

**問**　民間資金の導入について伺う。

**企画政策部長**　民間活力や民間資金の導入は、平塚市行財政改革計画にも掲げている。ＰＦＩ事業を導入する際には検討し、財政基盤の強化を図っていきたい。

**問**　社会課題の解決に向けた市の取り組みを民間に提案し、企業の共感と市への資金投入につなげるべきと考えるが、見解を伺う。

**企画政策部長**　ソーシャルインパクトボンドがその例だが、企業の共感をどれだけ得られるかも重要であり、民間活力の導入は非常に有効である。このことを意識して、事業運営や財政運営に努めていく。

### 高齢者の権利擁護

**問**　本市の成年後見制度利用支援事業は、親族後見人を対象外としている。報酬付与に関する裁判所の判断と食い違いがあると思うが、見解を伺う。

**福祉部長**　第二期地域福祉リーディングプランでは、必要な見直しを行うと位置付けており、報酬助成の対象範囲や内容を含め、制度の中で研究を進める。



## 障がい者の「親なき後」の生活支援体制を万全に

秋澤　雅久　議員

**問**　「親なき後」問題についての認識と、実態の把握、障がい者やその家族からの相談内容の傾向を伺う。

**福祉部長**　「親なき後」問題とは、障がい者の親が高齢化や病気、亡くなった後に子どもの支援ができなくなり、将来に不安がある状態と認識している。障がい者基幹相談支援センターでは、日常生活や金銭管理などの相談に対し、本人の意思を尊重し、必要な障がい福祉サービスによる支援を行っている。こうした取り組みが将来への不安感の軽減につながると考えている。

**問**　障がい者向けのグループホームを含め、地域での生活を支える住まいの整備状況と、今後の需要見込み、必要な住まいをどう確保していくのか伺う。

**福祉部長**　障がい者が日常生活の支援を受けながら、地域での生活を送る住まいとしてのグループホームは、増加傾向にある。本市では、令和７年度５２９人が利用しており、地域での居住の場が確保されている。引き続き、一人暮らしを希望する人には、グループホームのほか、居宅介護や生活介護などのサービスを利用しながら、地域での生活を続けられるよう支援していく。

**問**　あらかじめ、本人や家族、障がい者基幹相談支援センターの支援員を交えて、中長期的な生活プランを作ることも重要だと思うが、見解を伺う。

**福祉部長**　支援が途切れないことが重要と考える。本人や家族が心配ないよう、本人の希望や意思に基づいて、支援ができるよう努めていく。

**▼このほかの質問**　大規模災害時の支援物資マネジメントについて

**問**　「おひとりさま」の相談支援は、エンディングノート配布後のフォロー体制が重要だが、どう取り組むのか伺う。

**福祉部長**　高齢者の窓口相談では、制度案内だけでなく、不安や悩みに寄り添った対応を大切にし、安心につなげていく。

**問**　「おひとりさま総合相談窓口」の設置について、見解を伺う。

**福祉部長**　総合相談の体制については、引き続き検討していく。

公明ひらつか所属議員



石田　美雪　議員



岡崎　通子　議員

## 声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。



問い合わせ
議会局　☎21-8791

## 議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。

本市議会では開かれた議会とするため、議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。

議会図書室には、市の行政資料や地方自治の政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。

ご利用いただける時間は、午前８時30分から午後５時までの間となります。市役所にお越しの際には是非お立ち寄りください。



# 湘南フォーラム絆



## 将来に向けて財政確保を

府川 正明 議員

### 令和7年度一般会計決算から

**問** 令和7年度決算の総括について伺う。

**市長** これまで取り組んできた施策が実を結び、地域経済が活性化したことにより、市税収入は初めて500億円を超え、過去最高となった。歳出では、税収を市民の命と暮らしを守る防災・減災対策や、子育て・教育環境の整備、産業振興など、多様な施策に還元し、着実に成果を上げたと認識している。

**問** 財源が確保できなければ事業の継続はできない。8年度も折り返しだが、現在の状況を伺う。

**市長** 四半期ごとに財政状況の報告を受け、将来必要な予算や方向性は認識している。今後も、社会経済の状況変化による新たな行政需要や財政調整基金の積み立てなど、課題への対応も想定される。自主財源をどれだけ確保できるかが重要であり、組織全体で行財政運営の在り方を認識し、市民が安定して住み続けたいと思えるまちづくりを進めていく。

### 平和意識普及・啓発事業

**問** 令和7年度の事業の内容と成果、課題を伺う。

**市長** 平塚空襲及び終戦から80年、本市が核兵器廃絶平和都市を宣言してから40年の節目の年であったことから、例年実施している市民平和のタベなどの事業に加え、八幡山公園の平和慰霊塔再整備に併せた、核兵器廃絶平和都市宣言板の設置などを実施した。戦争を経験した世代が減少するなか、若い世代への平和意識の普及・啓発が課題と捉えている。

### 老人福祉施設入所委託事業

**問** 自宅での生活が困難な高齢者や虐待を受けた高齢者、認知症などにより意思能力が乏しい高齢者を保護するため、やむを得ない事由による措置を行ったとあるが、令和7年度の件数と内容を伺う。

**市長** 環境や経済的理由により、在宅での生活が困難な高齢者73人に対し、養護老人ホーム入所判定委員会の判定を経て、入所を決定した。また、要介護状態にも関わらず、虐待や認知機能の低下により契約が困難な高齢者16人について、特別養護老人ホームへの緊急入所を決定した。これによ



## 新時代にさらに輝くまちへ 防災・減災対策を強化する

山原 栄一 議員

### 新時代に輝くまちへ まちの魅力を高める

**問** 「紅谷町5番街区東地区に係る土地活用の検討に関する覚書」が締結されたが、新時代に向けた本市の顔づくりへの考えを伺う。

**副市長** この場所から生まれる新たな活力が、平塚駅周辺地区はもとより市内全域に波及するよう、着実に取り組んでいく。

### 産業振興の新時代へ

**問** 人口減少時代を見据えた、産業振興の今後の取り組みについて伺う。

**副市長** 今後はAIの影響や人口減少など、さまざまな変化に対応するため、更なる成長と付加価値の向上が求められる。本市では、大学や企業が集積している強みを生かした、新製品の開発などに挑戦できるよう事業者を支援していく。

### 防災減災対策を強化 避難所の暑さ対策は

**問** 猛暑や停電時に必要な避難所の備えを伺う。

**防災・危機管理監** 避難所に大型ファンとサーキュレーター各2台を配備するほか、協定締結企業からはスポットクーラーの調達を想定している。また、停電時も使用できるよう蓄電池や発電機を配備している。現在各学校体育館へのエアコン設置も進めている。

### 大気の突発的現象で市民の避難行動は

**問** 突発的な災害が起きた際の避難行動を伺う。

**防災・危機管理監** 大雨や道路冠水などに直面した際は速やかに避難し、身の安全を確保してもらうため、防災行政無線やSNSなどで周知を図っている。

### 金目川水系の河川は雨量50ミリメートル規模に達していない

**問** 内水氾濫対策を伺う。

**防災・危機管理監** 県が金目川水系河川整備計画に基づき、時間雨量50ミリメートル規模の降雨に対応する取り組みを進めている。

**問** 河川整備の課題について伺う。

**土木部長** 金目川水系に関しては、護岸整備が行えていない箇所があり、計画雨量50ミリメートルに対応できていない。

**▼このほかの質問** 交通の利便性を高める 中学校部活動の地域展開 旧市営岡崎住宅跡地について

### 空家対策

**問** 本市の空家の相談に対する窓口と、現在の空家の件数、空家解消に向けた取り組みを伺う。

**まちづくり政策部長** 本市では、まちづくり政策課が窓口となり、空家の近隣などから相談があれば、職員が速やかに現地確認をしている。是正が必要な場合には、所有者などに文書送付や戸別訪問による助言指導をし、問題の解消に努めている。現在、是正対応がなされていない237件の空家については、昨年度に策定した、「平塚市管理不全空家等及び特定空家等判断基準」に基づき、倒壊の危険性がある特定空家に加えて、そのまま放置すれば特定空家になる恐れのある管理不全空家等の認定指導に向けた、判定作業を進めている。

**▼このほかの質問** 高齢者支援 小学校に朝の居場所を 熱中症対策 平塚市博物館の収蔵管理は



## 地域から支える国の安全保障

臼井 照人 議員

**問** 予備自衛官等は、普段は社会の一員として生活し、有事の際に国や地域を守る制度である。令和8年6月、公務員が予備自衛官等を兼ねる場合の環境整備を進める法改正が行われたが、市の認識を伺う。

**総務部長** 大規模災害時に現役自衛官と避難者の救援や生活支援などを担う本制度は、重要なセーフティーネットと認識している。

**問** 職員が予備自衛官等を兼ねることは、本市の災害対策体制に有益と考えるが、見解を伺う。

**総務部長** 組織の防災力強化につながる制度と認識している。

**問** 予備自衛官等としての招集と、市職員としての役割が生じた場合、どちらに重きを置くのか伺う。

**総務部長** 非常に悩ましい課題である。今後示される国の基準や、ほかの地方公共団体の状況などを踏まえて判断していきたい。

**問** 制度改正を職員に周知する考えはあるのか伺う。

**総務部長** 考えはある。

### 多頭飼育崩壊などの不適切飼育防止の取り組み

**問** 協働事業の成果を伺う。

**環境部長** 行政と民間団体が協力・連携し、福祉関係団体へ不適切飼育の未然防止の周知活動を行ったことにより、相談先が明確になり、県や市の支援が受けられるようになった。

**問** 新たな課題を伺う。

**環境部長** 「動物」と「人」の問題を区別せず、関係者が連携して、未然防止や早期対応を図ることが求められている。

**問** 協働事業終了後の取り組みについて伺う。

**環境部長** 福祉部各課や福祉団体、協働する団体の意見を参考に検討していく。

## 会議録検索のご利用を

市議会ホームページの会議録検索では、日程や発言者などから簡単に検索することができます。




## 請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願は、紹介議員を必要とし、提出後は所管の常任委員会などへ付託して審査します。その後、委員会審査の結果を本会議へ報告し、議会としての採択、不採択などを決定します。

陳情は、請願と同じような性格のものですが、紹介議員を必要とせず、提出後は議会運営委員会でその取り扱いについて協議します。



## インターネット中継

本会議は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。

## 湘南フォーラム絆 所属議員



久保田 聡 議員



出村 光 議員

# しらさぎ・無所属クラブ



## 市長の多選を問う 次期市長選に立候補するのか

江口 ともこ 議員

### 市長の多選と出馬

**問**　市長は現在4期目だが、多選の利点と弊害に対する考え、次期統一地方選挙への出馬意向を伺う。

**市長**　4期目であることの是非に特段の考えはない。出馬意向については、任期を全うすることに全力を尽くしており、それ以外の考えはない。

**問**　次期も市政を担いたいと考えているのか伺う。

**市長**　多選については、この場で議論する問題ではない。この任期で行うべきことをしっかり遂行する以外の考えはない。

### 決算と市の借金

**問**　地方債現在高が前年度より増加した要因を伺う。

**市長**　新規の借入額が元金償還額を上回り増加したもので、主な借り入れは、湘南海岸公園龍城ケ丘ゾーン整備・管理運営事業の約11億8千万円である。

### 車椅子の津波避難

**問**　ひらつかシーテラスの津波避難施設のエレベーターは、夜間は使用できない。車椅子の人はどのルートで避難するのか伺う。

**都市整備部長**　公園の出入口から北側に逃げることで、津波の浸水想定区域外へ避難が可能と考える。

**問**　どこへ避難すればいいのかを伺う。

**都市整備部長**　津波の浸水想定区域より北側である。



津波避難施設へのエレベーターがあるエントランス棟

### 駐車場と市の収入

**問**　ひらつかシーテラスの令和7年度の来園者数と駐車料金収入、事業者の収支、収益予測と実績、市への還元額を伺う。

**都市整備部長**　来園者数は約37万5千人、駐車料金収入は約780万円、事業者への支払い額は約390万円、事業者の支出額は約200万円、駐車場の収益予測額は約350万円、収益額は約190万円である。収益額が予測額を下回ったため、市への還元はない。



ひらつかシーテラスの駐車場

### リトアニア関連本

**問**　企業版ふるさと納税の寄附を財源に、日本語版リトアニア小百科などを購入するが、一者からの見積もり取得で、適正な価格と判断できるのか伺う。

**市民部長**　書籍の定価は出版社が決めており、市が判断するものではない。

**問**　事業の受注者である出版社と、寄附企業の間に利益相反関係が無いことを出版社への確認のみで判断したのか伺う。

**市民部長**　両者には取り引きがないことを確認済みである。これ以上は確認の方法がないと判断した。

### 質問情報の無断提供

**問**　質問情報を無断でほかの議員などへ提供してはならないルールの有無と、整備する考えを伺う。

**総務部長**　これまでもほかの議員に提供していない。今後も同様に対応する。

## 地震、水害、猛暑など自然災害への備えと対応を問う

はた 文昭 議員

**問**　平成19年の夏に博物館で特別展「平塚周辺の地盤と活断層」を開催し、同名の図録が発行された。特別展の再開催と図録の再販を提案するが、見解を伺う。

**防災・危機管理監**　約20年の最新知見や調査研究を要するため、すぐに再開催することはできないが、長期展示計画の中で検討していく。図録については、博物館のホームページで一部を公開している。

**問**　県が進めている金目川と、河内川の整備の進捗状況を伺う。

**防災・危機管理監**　令和7年度に、金目川では土屋と片岡、河内川では徳延の神明橋下流の左岸側の一部で護岸の整備や補修が行われた。8年度も引き続き護岸整備が進められている。

**問**　本市の熱中症予防の取り組みを伺う。

**防災・危機管理監**　クーリングシェルターの指定のほか、情報提供を行うなど、対策に努めている。

**問**　避難所となる小・中学校体育館のトイレや、更衣室の設置状況を伺う。

**防災・危機管理監**　トイレは全ての小・中学校体育館に設置しており、便器数は基準に基づき算定し、男女比は概ね男性6割、女性4割である。更衣室は小学校6校、中学校5校に設置されている。

**問**　小・中学校体育館のエアコン設置の状況と、今後の予定を伺う。

**防災・危機管理監**　大野、中原、大住中学校は、8年6月から供用開始し、ほかの中学校は9年4月から、小学校は10年4月からの供用開始を目指し、準備を進めている。

## 平塚市の物価高騰対策と生活支援策

**問**　令和7年度の物価高騰対策のうち、一般財源が占める額を伺う。

**企画政策部長**　重点支援地方交付金をはじめとした国からの財源を活用し、予算総額は約28億6千万円で、そのうち一般財源は約3億円となる。中小企業などに対する賃上げ応援奨励金の支給や、小・中学校などに対する給食食材費支援などの対策を講じてきた。

**問**　7年度の市税収入が500億円を超え、過去最高となった。市民の生活支援について検討すべきと思うが、見解を伺う。

**企画政策部長**　物価高騰対策は、国の動向などをしっかりと把握し、迅速かつ的確に行っていきたい。

**▼このほかの質問**　小・中学校の適正規模・適正配置の検討　平塚市の不登校の現実と対策について

しらさぎ・無所属クラブ 所属議員



渡部 りょう 議員



元島 しん 議員

## 常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

### 総務経済

議案５案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

**○議案第67号　平塚市一般職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例**

**問**　今回、国の制度改正に伴い、災害応急作業等手当の上限額などを見直すこととなった。これまでに派遣された職員数と支給総額を伺う。

**答**　令和６年１月の能登半島地震において、市長部局28名、消防40名、病院４名の計72名に対し、総額45万５５６８円を支給したほか、６年度に発生した岩手県大船渡市の林野火災では、消防職員30名に対し、総額18万８５８０円を支給している。

### 都市建設

議案４案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願１件は不採択とすべきものと決定しました。

**○議案第75号　製造請負契約の締結について〔消防指令システム及び消防救急デジタル無線設備〕**

**問**　消防指令システム及び、消防救急デジタル無線設備の更新が必要になった理由を伺う。

**答**　平成29年４月に平塚市・大磯町・二宮町共同消防指令センターが稼働し、これまで部分更新を行ってきた。24時間３６５日、安定した稼働が求められるものであり、故障リスクを回避するため、また消防を取り巻く環境の変化に対応した最新の設備を導入するため、全部更新を行うものである。

### 教育民生

議案５案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

**○議案第76号　物品購入契約の締結について**

**○議案第77号　物品購入契約の締結について**

**問**　企業版ふるさと納税の寄附金６千万円を日本・リトアニア両国の小百科の購入に充てる理由と、中学生の交流など、他事業への活用を検討したのか伺う。

**答**　寄附企業の意向に沿い、国際交流活動推進事業に有効活用するため決定した。小百科を広く活用することは、市民の国際感覚や意識の高揚、リトアニア共和国カウナス市との交流親善の取り組みの周知に有効と考えている。

### 環境厚生

議案８案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願２件は不採択とすべきものと決定しました。

**○議案第70号　平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例**

**問**　廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正に伴い、規定を整備するとのことだが、平塚市一般廃棄物処理基本計画及び平塚市災害廃棄物等処理計画について、改定する考えがあるのか伺う。

**答**　災害時において迅速な災害廃棄物の処理につなげることを目的に、一般廃棄物の処理施設の設置に係る手続きの書類添付を省略する特例を追加したものであり、計画を改定する考えはない。

# 日本共産党平塚市議会議員団



## 市民のいのちを守るため平塚市の災害対策について

髙山 和義 議員

**問** 平塚市耐震改修促進計画について、中間管理理値として、令和7年度の耐震化率を95％と設定しているが、状況を伺う。

**防災・危機管理監** 概ね達成する見込みである。

**問** 12年度までに耐震性が不十分な住宅を概ね解消するため、補助金の上乗せを継続する考えを伺う。

**まちづくり政策部長** 現時点では、上乗せの予定はない。共同住宅の耐震化などで啓発を進めていきたい。

**問** 災害時の指定避難所や福祉避難所の受け入れ態勢について伺う。

**防災・危機管理監** 定期的に訓練を行い、トイレやキッチン、ベッドの充実のほか、要配慮者に対応した備蓄を拡充している。

**問** 妊産婦や乳幼児などの母子避難所の対策を伺う。

**防災・危機管理監** 母子も含めて要配慮者と考えており、プライバシーに配慮した備蓄の増強や訓練を実施していく。

### 県の津波災害警戒区域指定について

**問** 8月に県の津波災害警戒区域指定に向けた、住民説明会が開催された。指定に至った経緯を伺う。

**防災・危機管理監** 津波対策の充実を重点対策とし、平成29年3月に最大クラスの津波に対応したハザードマップを作成した。津波対策の更なる推進を図るため、県と協議し、指定されることになった。

**問** 津波災害警戒区域の指定は、市の要請か伺う。

**防災・危機管理監** 県と市で協議して指定に至った。

**問** 指定がこの時期になった理由を伺う。

**防災・危機管理監** これまで本市は、避難することを第一優先に訓練を行ってきた経緯もあり、ここで指定に至った。

**問** 説明会の内容は、庁内で共有されたのか伺う。

**防災・危機管理監** 災害対策課が中心に行っている。

**問** 最大津波高の想定が9・6メートルから10メートル超に引き上げられた理由を伺う。

**防災・危機管理監** 浸水想定区域について変更はないが、建物への衝突による「せり上がり高」が加味され、数値に差が生じたと思われる。

**問** 市は浸水想定に全く関知していないのか伺う。

**防災・危機管理監** 数値については県が算出し、市に提供されるものである。

**問** 説明会について、庁内で共有しなかったのはなぜか伺う。

**防災・危機管理監** 指定に関する事務の所管は、災害対策課である。

### 水害への対応

**問** 市内11か所のアンダーパスに水深表示をするべきと考えるが、いかがか。

**土木部長** 国が新たなガイドラインを検討しており、それを確認していきたい。

### ひらつかシーテラスの環境調査

**問** 飛砂や風、塩の調査報告の方法について伺う。

**都市整備部長** 公表時期や方法はこれから検討する。

日本共産党平塚市議会議員団 所属議員



松本 敏子 議員

# 無所属



## 市内小・中学校トイレの環境整備の充実を

佐藤 由美子 議員

**問** 市内小・中学校における生理用品の配備について、女子トイレに常設されているのか、保健室での受け取り対応となるのか、運用状況を伺う。

**学校教育部長** 五領ヶ台分校を除く市内全ての小・中学校で、学校ごとに決めた女子トイレに生理用ナプキンを常設している。

### コミュニティバスの拡大を

**問** 南側地域から、平塚市民病院や市役所に行くには、平塚駅南口から北口へ移動し、更にバスを乗り継ぐ必要がある。市はこの状況をどのように認識しているのか伺う。

**まちづくり政策部長** 南側の地域は、駅までバスや徒歩、自転車などで比較的短時間で行きやすい地域と認識している。また、駅からは、市民病院行きのバスが複数運行されており、利便性は一定程度確保されていると認識している。

### 中央公民館休館後の対応は

**問** 休館決定により、代替施設の確保が困難であることや施設利用料が高いこと、希望する日程が取れないこと、更に音響や舞台機能の不足など、利用団体からどのような相談や要望があったのか伺う。

**社会教育部長** 大ホール建設の要望のほか、通常の活動については、地区公民館などへ移行している。一方で、中・大規模ホールの料金や、予約方法に苦慮する声もある。

無所属議員



小泉 春雄 議員

## 会議録は11月下旬に公開

本会議や各常任委員会などでの質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。

９月定例会の会議録は11月下旬から公開します。市議会ホームページや各公民館、各図書館などでもご覧になれます。



# 予算決算常任委員会各分科会（予算）の審査概要

予算決算常任委員会に付託された補正予算５案件については、各所管の分科会で審査しました。主な質疑を紹介します。

## 総務経済

**○議案第82号 令和8年度平塚市一般会計補正予算**

**問** 農業振興費の新規就農者育成事業について、就農初期段階の認定新規就農者を支援するための増額だが、計上されている40万円では困難と考える。市独自の具体的な就農支援策を伺う。

**答** 補正予算を計上した理由だが、国の経営開始資金の単価増額に伴う差額分である。市では新規就農者向けの資機材導入や家賃補助など、独自の経済的支援を実施している。併せて、毎週水曜日にＪＡ湘南と連携したワンストップ窓口を開設し、新規就農者を総合的に支援していく。

## 都市建設

**○議案第82号 令和8年度平塚市一般会計補正予算**

**問** 総合公園費の総合公園管理運営事業について、総合体育館温水プールの競泳用タッチプレートなどを更新するが、現在使用している機器の使用年数や劣化状況を伺う。

**答** タッチプレートは、平塚総合体育館が開設された平成３年３月に導入したもので、購入から35年が経過している。経年劣化による故障などがあり、修理をしながら対応してきたが、使用できないものが数枚出てきてしまった。大会運営に支障を来たしてしまうため、更新するものである。

## 教育民生

**○議案第82号 令和8年度平塚市一般会計補正予算**

**問** 戸籍住民基本台帳費のマイナンバーカード交付事業について、駅前市民窓口センターに電子証明書更新窓口を設置するため、増額補正をするが、内容と目的、また、この時期に補正予算を計上した理由を伺う。

**答** 駅前市民窓口センターに、平日９時から17時までマイナンバーカードの更新窓口を設置する。令和９年度に電子証明書の更新対象者が急増することを見据え、市民の利便性向上を図り、混雑のピーク前に早期の体制整備を行うため、今回補正予算を計上した。

## 環境厚生

**○議案第85号 令和8年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算**

**問** ひらつかまち歩きプロジェクトについて、事業の概要を伺う。

**答** 市民参加型のまち歩きアプリを活用して、認知症の本人や家族、地域住民が、実際に地域を歩いて認知症に優しいまちの特徴や生活の中のバリア、地域における支え合いの実態などを明らかにするものである。

**問** 認知症施策推進計画の策定予定について伺う。

**答** 第10期平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画【第10期】）に包含する形で、策定予定である。

# 審議の結果

## 市長提出議案

○は賛成　×は反対　欠は欠席
（各会派の正式名称はページ左下に記載しています）

| 議案番号 | 件　名 | 結果 | 清 | 公 | 湘 | し | 共 | A | B |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 認第1号 | 決算の認定について〔令和７年度平塚市一般会計・特別会計決算〕 | 認定 | ○6 欠1 | ○ | ○ | × | × | ○ | × |
| 認第2号 | 決算の認定について〔令和７年度平塚市病院事業決算〕 | 認定 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 認第3号 | 決算の認定について〔令和７年度平塚市下水道事業決算〕 | 認定 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第58号 | 令和８年度平塚市一般会計補正予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第59号 | 平塚市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第60号 | 平塚市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第61号 | 平塚市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第62号 | 平塚市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準等を定める条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第63号 | 平塚市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第64号 | 平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第65号 | 平塚市附属機関設置条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第66号 | 平塚市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第67号 | 平塚市一般職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第68号 | 地方税法第３１４条の７第１項第４号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第69号 | 平塚市保育所設置条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第70号 | 平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第71号 | 平塚市景観条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第72号 | 工事請負契約の締結について〔平塚総合体育館第２体育室空調設備設置工事〕 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第73号 | 工事請負変更契約の締結について〔松原公民館大規模改修工事（建築）〕 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第74号 | 工事請負変更契約の締結について〔金田公民館大規模改修工事（建築）〕 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第75号 | 製造請負契約の締結について〔消防指令システム及び消防救急デジタル無線設備〕 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第76号 | 物品購入契約の締結について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 第77号 | 物品購入契約の締結について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 第78号 | 損害の賠償について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第79号 | 市道路線の廃止について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第80号 | 市道路線の認定について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第81号 | 利益の処分について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第82号 | 令和８年度平塚市一般会計補正予算 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第83号 | 令和８年度平塚市競輪事業特別会計補正予算 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第84号 | 令和８年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第85号 | 令和８年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第86号 | 令和８年度平塚市病院事業会計補正予算 | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第87号 | 教育委員会委員の任命について | 同意 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第88号 | 公平委員会委員の選任について | 同意 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第89号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任について | 同意 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第90号 | 功労者の表彰について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第91号 | 名誉市民の称号贈呈について | 可決 | ○6 欠1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

## 請　願

| 請願番号 | 件　名 | 付託委員会 | 結果 |
|---|---|---|---|
| 第3号 | 国に対し、ＯＴＣ類似薬の追加負担の実施を見送ることを求める意見書提出の請願 | 環境厚生常任委員会 | 不採択 |
| 第4号-1 | 「かなちゃんパス」への購入費助成および地域交通政策に対する請願 | 環境厚生常任委員会 | 不採択 |
| 第4号-2 | 「かなちゃんパス」への購入費助成および地域交通政策に対する請願 | 都市建設常任委員会 | 不採択 |
| 第5号 | 委員会の動画をインターネット上で公開することを求める請願 | 議会運営委員会 | 趣旨採択 |

## 報　告

| 報告番号 | 件　名 |
|---|---|
| 第9号 | 継続費の精算報告について |
| 第10号 | 健全化判断比率について |
| 第11号 | 公営企業の資金不足比率について |
| 第12号 | 専決処分の報告について |

### 会派名等の表記について

審議結果一覧表では、会派名等を略称で表記しています。正式名称等は次のとおりです。

清……清風クラブ（８名）
公……公明ひらつか（５名）
湘……湘南フォーラム絆（５名）
し……しらさぎ・無所属クラブ（４名）
共……日本共産党平塚市議会議員団（２名）
A……小泉春雄（無所属）
B……佐藤由美子（無所属）

### 議会報編集委員会

編集委員　五十嵐豊　黒部栄三
　　はた文昭　府川正明
議　　長　佐藤貴子
副 議 長　久保田聡

### 市議会の傍聴について

○市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。

○12月定例会の本会議、予算決算常任委員会及び常任委員会・分科会は、右記日程での開催を予定しています。開会は午前10時の予定です。

○定例会本会議はケーブルテレビ（ＳＣＮ）での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

問い合わせ
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791

### 12月定例会の予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11/29 | 11/30 本会議［提案説明など］ | 12/1 | 12/2 | 12/3 | 12/4 | 12/5 |
| 12/6 | 12/7 | 12/8 | 12/9 本会議［総括質問］ | 12/10 本会議［総括質問］ | 12/11 本会議［総括質問］ | 12/12 |
| 12/13 | 12/14 本会議［総括質問］ 予算決算常任委員会 | 12/15 | 12/16 常任委員会分科会 | 12/17 常任委員会分科会 | 12/18 | 12/19 |
| 12/20 | 12/21 予算決算常任委員会 | 12/22 | 12/23 本会議［表決など］ | 12/24 | 12/25 | 12/26 |